

# Report of National Food Research Institute no.66 Index

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2020-10-02
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://repository.naro.go.jp/records/4696

食総研報 Rep.Natl. Food Res. Inst.

CODEN: SSKKCY

食品総合研究所研究報告

### REPORT OF NATIONAL FOOD RESEARCH INSTITUTE

66

平成14年3月 March, 2002

独立行政法人

## 食品総合研究所

National Food Research Institute Tsukuba, Ibaraki 305-8642,



## 食品総合研究所研究報告

第 66 号

平成 14 年 3 月

独立行政法人 食品総合研究所

### 食品総合研究所研究報告

第 66 号

理事長鈴木建夫

編集委員会

委員長 小林 幹 彦

委員 井手 隆 田中健治

門 間 美千子 椎 名 武 夫 川 本 伸 一 越 智 幸 三

川 本 伸 一 亀 山 眞由美

事務局 野々上 三四志

#### REPORT OF NATIONAL FOOD RESEARCH INSTITUTE

No. 66

President and Director General SUZUKI Tateo

Editorial Board

Chairman KOBAYASHI Mikihiko

Members IDE Takashi

TANAKA Kenji MONMA Michiko SHIINA Takeo

KAWAMOTO Shinichi

OCHI Kozo

KAMEYAMA Mayumi

Secretary NONOUE Miyoshi

Published by

National Food Research Institute

Tsukuba, Ibaraki 305-8642, Japan

#### 食品総合研究所研究報告(第66号)目次

40	
立后	1/
ŦIX	

日本における食中毒発生の傾向分析	
柳本 正勝	1
臭気低減化細菌の16S rDNA遺伝子配列解析による系統分類	
佐藤 留美・蒲生 卓磨・島 純・川本 伸一	9
微生物バンク等保存乳酸菌株のバクテリオシン生産性を指標とした特性評価	
佐藤 留美・島 純・鈴木 チセ・百瀬 洋夫・川本 伸一	15
ダイズ種子デハイドリン (グループ2 LEAタンパク質) の種子内蓄積、乳酸脱水素酵素に対する	
凍結変性保護活性および品種間分子量分布	
門間 美千子·金子 成延·松倉 潮	21
精密の過膜を用いた微粒子分級挙動の可視化	21
岩本 悟志・早田 伸洋・小林 功・菊池 佑二・中嶋 光敏	29
石华 旧心:于田 四件:77杯 · 为:为他 阳二:于两 儿贼	43
<b>尼油上兴化亚内北</b> 田	
国連大学生研究成果	
Purification and Characterization of Thermotoga maritima thermostable xylanase B Expressed in E. coli.	-
JIANG Zhengqiang	33
Isolation and Structural Elucidation of Bioactive Molecules from Selected Natural Sources	
L. Jagan Mohan RAO	34
Study on the Functionality of Mare's Milk	
Nyamsuren OYUNDARI	35
Effects of Postharvest Stress on Quality Attributes of Fresh Fruits and Vegetables  D.V. Sudhakar RAO	36
Studies on the mutant G5-forming (-amylase of Pseudomonas sp. KO-8940 with regard to maltopentaose	
production from soluble starch	
Hoang VIET	37
Hoding VIET	01
抄 録	
抄  録	
( A - T - F + L+F)	
[企画調整部]	
酸素電極を用いた一般生菌数検査簡易迅速化	
天野 義久・新井 潤一郎・山中 俊介・一色 賢司	39
食品中の抗変異原物質の検索におけるコメットアッセイの応用	
三輪 操・本郷 泰久	39
アミノ酸、ペプチドの生理作用を利用した機能性食品の開発	
三輪 操	40
細胞研究および乳化用のアクセス性を改良したマイクロチャネルアレイ	
	40
毛細管全血流動性における性差を含む個人差:全血流動性とヘマトクリットの間の関係に対する仮説	10
第池 佑二・岡崎 和伸	/1
全血流動性(毛細血管モデル通過時間)に及ぼす飲酒の影響	71
全血が動性(七細血管モアル通過時間)に及ばり飲食の影響 ービール、赤ワイン、日本酒単回摂取および飲酒習慣の効果ー	
	4.1
菊池 佑二・髙橋 千栄子・磯野 厚子	41
液面自動計測装置の開発	
菊池 佑二・後藤 清・森 正治・門馬 正人・竹中 定雄	42
全血毛細血管モデル通過時間に及ぼす交流時期のIN VIVOおよびIN VITRO作用	
菊池 佑二・染川 昭仁・大澤 正明	42
〔食品機能部〕	
ボラージ油として摂取する $\gamma$ -リノレン酸は褐色脂肪組織の脱共役タンパク質 $1$ のmRNAレベルの上昇を	
伴って体脂肪量を減少させる	
高橋 陽子・井手 隆・藤田 裕之	43
食餌脂肪によるラット脂肪組織での遺伝子発現の変化	40
高橋 陽子・井手 隆子	40
同個 物丁、井丁 陛丁	43

食餌 α - リノレン酸が肝臓の脂肪酸酸化系酵素の活性と遺伝子発現に与える影響 井手 降	
C 1 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	44
セサミン・セサモリン高含有ゴマがラット肝臓の脂肪酸酸化活性に与える影響 白戸(山本)知子・勝田 真澄・奥山 善直・高橋 陽子・井手 隆	3.3
トウモロコシからの組換え遺伝子の検知法	44
松岡 毅・川島 よしみ・穐山 浩・三浦 裕仁・合田 幸広・	
石岡 数・川島 ましみ・俺山 信・三浦 紀二・吉田 辛広・日下部 裕子・一色 賢司・豊田 正武・日野 明寛	40
Multiplex PCR法を用いた組換えトウモロコシ 5 系統からの組換え遺伝子の検知法	43
松岡 猛・栗原 秀夫・穐山 浩・三浦 裕仁・合田 幸広・日下部 裕子・	
色 賢司・豊田 正武・日野 明寛	40
ShhとPtcは成体マウスにおける味蕾の維持に関与する	43
三浦 裕仁・日下部 裕子・杉山 千秋・川松 美知子・二ノ宮 祐三・	
三価   柏口・口下部   柏丁・10日   「秋・川仏   美知子・二ヶ宮   柏三・ 元山   純・日野明寛	10
甘味レセプター候補遺伝子の分子遺伝学的同定	40
北川 道憲・日下部 裕子・三浦 裕仁・二ノ宮 祐三・日野 明寛	16
味蕾細胞におけるうま味物質刺激に対する鼓索神経と舌咽神経の応答	40
一 二/宮 裕三・中島 清人・福田 敦夫・西野 仁雄・杉村 忠敬・日野 明寛・	
- 7 名 - 行二・中島 - 有人・領田 - 敦大・西野 - 二雄・砂竹 - 忠敬・百野 - 明夏・ V. ダニロバ・G. ヘレカント・河村 - 幸夫・真部真里子・橘田 和美	17
で、テニロバ・G. 747/7・河州 辛犬・真部臭毛子・桐田 和美 遺伝子組換え大豆および豆腐中の組換え遺伝子の同定	47
出口 秀明・佐々木 和生・木立 由美・白間 和志・清川 繁人・猟山 一雄・	
松岡 猛・日野 明寛・梅津 博紀・鎌田 博	47
国産及び輸入ダイズ並びに豆腐からのグリホサート耐性遺伝子の検知状況	47
門間 公夫・佐々木 城子・牛尾 房雄・齊藤 由紀・市川 久次・松岡 猛・	
西島 基弘・日野 明寛	4.0
	48
おやつ昆布の噛みにくさと力学特性	
神山 かおる・畠山 英子・小林 知子・八城 正典・東 輝明・ 境 知子・鈴木 建夫	4.0
	48
おやつ昆布咀嚼についての筋電図研究 神山 かおる・小林 知子・畠山 英子・鈴木 建夫	10
	49
昆布咀嚼中における口腔内圧測定 神山 かおる・境 知子	40
種山 がねる・現 知子 腫瘍壊死因子-αで誘導したラット腸間膜における白血球比の抑制薬を用いた解析	49
理場場が囚丁-α C 誘導した アクト勝向展におりる日血球比の抑制衆を用いた肝机 八巻 幸二・石川(高野)佑子・小堀 真珠子	F 0
フェヌグリークガラクトマンナンの化学断片化を行わない2次元NMR解析	50
サエメリリー	F 0
マウスメラノーマ細胞における脂肪酸のメラニン生成調節作用	50
間 和彦・新本 洋士・小堀 真珠子・津志田 藤二郎	E 1
大豆タンパク質及びカゼイン食の糞便酵素活性と結腸ムチンの組織化学に及ぼす影響	91
	F 1
田村 基・篠原 和毅・今泉 勝己 ***********************************	51
田村 基・鈴木 平光・伊藤 喜久治	
ロ竹	52
田村 基・鈴木 平光・篠原 和毅	E O
高速液体クロマトグラフィーによるクローブ、赤トウガラシ、ナツメグ中の糖脂質の分析	52
筒速板棒グロマドグラブイ によるグローグ、MF7カブン、ガブメッキの幅加貫のカ州 鈴木 平光・朴 完圭・林 盲倫	
マウスの迷路学習能と血漿および脳脂質脂肪酸組成に及ぼす食餌性	33
ドコサヘキサエン酸およびホスファチジルコリンの影響	
	= 2
成熟および高齢マウスの血漿、脳総脂質、脳リン脂質の脂肪酸組成に及ぼす食餌性ドコサヘキサエン酸	. 53
および卵ホスファチジルコリンの長期摂取の影響	
林 宣伶・鈴木 平光・鈴木 建夫	51
***・ 重市・却不・十九・却不・ 差天 マウスの迷路学習能の変化はその脳内へのドコサヘキサエン酸の十分な蓄積の後生じる	54
本   宣伶・鈴木   平光	= 1
TO PID MY TU	34
〔流通安全部〕	
カルシウムチャンネル阻害剤ベラパミルとジルチアゼムはHL60細胞におけるルブラトキシンB	
の毒性を弱めた	
	EE
A 間 可 以席 ロハ	00

ルプラトキシンBはマウスに低血糖症と血清中のインターロイキン-6量の増加を引き起こす	
長嶋 等·中村 久美子·後藤 哲久 ······	55
Aspergillus pesudotamarii:アスペルギルス・フラブス菌群の新しいアフラトキシン産生菌	
伊藤 陽子・ステフェン ワブリュ ピーターソン・ドナルド ティー ウィックロー・	
後藤 哲久	56
ヒラタケのグルタチオンおよびいくつかの品質指標の変動に及ぼすMA包装の影響	
Deepak Raj Rai・斉藤 道彦・増田 亮	56
アスパラガスのグルタチオンおよびアスコルビン酸含量におよぼすMA包装の影響	
齊藤 道彦・Deepak Raj Rai・増田 亮	57
ヒラタケの低分子炭水化物に及ぼすMA包装の影響	
Deepak Raj Rai・増田 亮一・斉藤 道彦	57
小笠原諸島父島における貯穀害虫およびその天敵相	
高橋 敬一・大林 隆司・宗田 奈保子	58
Ephelis属菌の石垣島における発生および寄主植物との表生関係	
マイケル クリステンセン・高橋 敬一・河野 勝行・月星 隆雄・小林 真	58
Ephelis japonicaのイネ科牧野草への感染がアワヨトウ及びマダラバッタの摂食に及ぼす阻害的な効果	
高橋 敬一・ノラ S. メネセス・河野 勝行・月星 隆雄・小林 真	59
精米施設等におけるトウモロコシトガリホソガの発生とその消長	
池長 裕史・安田 耕司・平野 耕治・中北 宏・宗田 奈保子	59
〔食品素材部〕	
モチ性コムギデンプン粒のKI/12 溶液を用いた三次元構造の研究	
瀬口 正晴・安井 健・細見 和子	60
醤油麹を用いて製造したマルソウダ魚醤油と国内産魚醤油および大豆こいくち醤油との呈味成分の比較	
舩津 保弘·砂子 良治·小長谷 史郎·今井 徹·川崎 賢一·竹島 文雄	60
貯蔵タンパク質組成が変異した米胚乳細胞におけるプロラミン蓄積型プロテインボディの微細構造	
門間 美千子・齋藤 昌義・千国 幸一・斎尾 恭子	61
クフェア種子油の食用油脂としての特性	-
三枝 貴代·橘田 和美·大川 安信·藤井 良之·香西 修治·森 隆 ··································	61
食餌フラボノイドによる $\beta$ ーカロテン-15,15'-ジオキシゲナーゼ活性の阻害	-
長尾 昭彦・前田 万紀・Boey Peng Lim・小林 秀誉・寺尾 純二 ······	62
リポソーム膜の鉄誘導脂質過酸化に対するフィチン酸加水分解産物の防御効果	~-
宮本 小百合・桑田 五郎・今井 正武・長尾 昭彦・寺尾 純二	62
リコペンの自動酸化による開裂産物の生成	
金 善在·奈良 英一·小林 秀誉·寺尾 純二·長尾 昭彦 ···································	63
ガンピリグナンのエナンチオマー組成と生合成	00
奥西 智哉・梅澤 俊明・島田 幹夫	63
味認識装置による米食味評価の検討	00
大坪 研一・池崎 秀和・谷口 晃・岡留 博司・豊島 英親	64
米粒、米粉およびコメデンプンの熱特性及び理化学特性	0.1
Vasdeba Singh·大坪 研一·岡留 博司·豊島 英親	64
Andread Outling No. 1 Mar 14.0 The No.	0.1
〔食品工学部〕	
生分解性ゼインフィルムの選択ガス透過特性	
吉野 智之・五十部 誠一郎・前川 孝昭	65
組織維の遠赤外線放射に関する一考察	00
坂部 寛・玉木 睦代・大原 君江・生稲 雄成	65
シュンギク中の抗酸化成分の安定性およびバイオアベイラビリティー	00
竹中真紀子・永田 忠博・吉田 充	66
エマルションの崩壊メカニズムと多層膜利用開発	00
川勝 孝博・R.M.Boom・鍋谷 浩志・菊池 佑二・中嶋 光敏	66
エクスペラー植物油のプレミアム品質のための膜プロセス	00
R.Subramanian · 中嶋 光敏 · 木村 俊範 · 前川 孝昭 ···································	67
食品含油廃水処理を目的とした粗レシチン/水エマルションの濾過特性の検討	01
川勝 孝博・中島 雅達・市川 創作・鍋谷 浩志・中嶋 光敏	67
マイクロチャネルを用いた単分散水中油滴型マイクロスフィアの作成および特性評価	01
小林 功・中嶋 光敏・仝 継紅・川勝 孝博・鍋谷 浩志・菊池 佑二・	
庄野 厚·佐藤 一省	60
/ / <del></del> / <del></del> / <del></del> / /	VO

	· ·	
	水/1-ヘキサノール二相混合液からの水相の分離 - 康幸・中嶋 光敏	68
アスパルテーム前駆体の	の酵素的合成における高濃度基質の適用	
礒野	康幸・中嶋 光敏	69
	からのアルコール分離への疎水性膜の適用	2.0
	康幸・中嶋 光敏	69
畑脂のエステル父換及(	ゲ加水分解反応のための界面活性剤によるリパーゼの修飾	70
	健一・中嶋 光敏・向高 祐邦	70
脂質修飾による酵素の高	5.16121112での心用 - 達生・中嶋 光敏・関 実	7.0
	- 送生・中鳴 - 元殿・渕 - 美	70
マイクロテヤイルW/Osi		71
	日系酵素反応によるアスパルテーム前駆体酵素合成への応用 11系酵素	/ 1
	康幸・中嶋 光敏	71
	分離技術を複合的に用いた油量種子からの油脂およびタンパク質の回収プロセス	1.1
	K.Kumar·中嶋 光敏・鍋谷 浩	72
膜分離法による使用済み		
	淳・中嶋 光敏・鍋谷 浩志	72
	スパルテーム前駆体からの保護基除去	
	康幸・中嶋 光敏	···· 73
界面活性剤修飾リパーも	ゼを用いた中鎖および長鎖脂肪酸トリグリセリドのエステル交換反応	
茂木	健一・中嶋 光敏・向高 祐邦	73
マイクロチャネル乳化法	去を用いた単分散固体脂質マイクロスフィアの作成	
杉浦	慎治・中嶋 光敏・仝 継紅・鍋谷 浩志・関 実	74
	引いたO/W エマルションの分散特性の差異	
相澤	秀樹・堤 将和・正木 武治・劉 新旗・渡邊 康・鍋谷浩志・	
	光敏・市川 創作・井原 一・佐野 洋	74
	における単分散マイクロスフィア作成への界面活性剤の影響	
	継紅・中嶋 光敏・鍋谷 浩志・菊池 佑二	75
	けるマイクロチャネル構造と液滴サイズとの関係	
	孝博・G.Tragardh・菊池 佑二・中嶋 光敏・鍋谷 浩志・米本 年邦	75
廃食油の膜処理プロセス		
大.Sut	bramanian・K.E.Nandini・P.M.Sheila・A.G.Gopalakrishna・K.S.M.S.Raghavarao・ 光敏・木村 俊範・前川 孝昭	76
	的とした油水界面によるリバーゼの活性化	10
	達生・中嶋 光敏・市川 創作・鍋谷 浩志・古崎 新太郎・関 実	76
	フラクトース転移反応のための強制透過型膜リアクター	10
	耕治・中嶋 光敏・鍋谷 浩志	77
リン脂質を利用した生体	体適合性の高い逆ミセル系の形成	
市川	創作・杉浦 慎治・中嶋 光敏・佐野 洋・関 実・古崎新太郎	77
マイクロチャネル乳化活	<b>生により調製された分散系の安定特性</b>	
劉	新旗・中嶋 光敏・鍋谷 浩志・許 晴怡・市川 創作・佐野 洋	78
微水高濃度アミノ酸混合	合物を基質としたペプチドの酵素合成	
	康幸・中嶋 光敏	···· 78
溶媒抽出を組み込んだ朋	模型反応器によるアスパルテーム前駆体の酵素合成	
	康幸・中嶋 光敏	79
速度論的解析とフラクト	トオリゴ糖製造のための膜リアクターに関する研究	
	耕治・中嶋 光敏・鍋谷 浩志	79
	ーゼの小角X線散乱分析	
九山 開 /	達生・中嶋 光敏・市川 創作・佐野 洋・鍋谷 浩志・古崎 新太郎・ 実	00
膜分離技術による廃棄負		80
The second secon	良用価値再生の可能性 - 淳・中嶋 光敏・鍋谷 浩志・Rangaswamy Subramanian	20
	集体及びゲルのネートワーク構造	00
	新旗 大谷 敏郎・中嶋 光敏・許 晴怡・小川 幸春・佐野 洋	81
	した二相系反応器におけるのアスパルテーム前駆体の酵素合成	
	康幸・中嶋・光敏・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	81

	٧
閉鎖系水耕栽培用の膜ろ過除菌装置の開発 大谷 敏郎・金子 明子・福田 直也・蘒原 昌司・佐瀬 勘紀	82
大腸菌ニトロ還元酵素の結晶構造解析および変異体解析	
小堀 俊郎・佐々木宏・李 愚哲・善野 修平・西郷 薫	82
連続染色切片を用いた玄米一粒中のタンパクおよびデンプンの3次元分布可視化技術の開発	
小川 幸春・杉山 純一・ハインリヒ クンスティン・大谷 敏郎・	
萩原 昌司・小久保光典・工藤 謙一・樋口 俊郎	83
米粒中の成分を 3 次元で可視化するための先端技術 小川 幸春・杉山 純一・ハインリッヒ クンスティン・大谷 俊郎・萩原 昌司・	
到 新旗・小久保 光典・山本 晃生・工藤 謙一・樋口 俊郎 ···································	84
各種デンプンの糊化特性と動的粘弾性に対する加熱,真空および浸漬の効果	
関根 正裕・乙部 和紀・杉山 純一・河村 幸雄	84
葉ネギのフィルム包装および出荷容器内ガス組成の予測 茨木 俊行・石井 としなお・池田 浩暢・池松 えみ・椎名 武夫・太田 英明	85
Who will all coass tem to the tem tem tem tem tem tem tem tem tem te	00
〔応用微生物部〕	
多項回帰・経験ベイズ法を用いた食料需給表データの解析	0.5
柳本 正勝・柳本 武美 ssgA遺伝子はStreptomyces coelicolor A3(2)の胞子形成に必須であり隔壁形成の促進により菌糸の	85
分化に影響する	
Gilles P. van Wezel·Jannes van der Meulen·川本 伸一·Ruud G.M. Luiten·	
Henk K.Koerten · Barend Kraal.	86
高温性Enterococci、Enterococcus faecalis K-4株の生産するEnterocin SE-K4の単離と性質 江口 智子・上中 和代・島 純・森 勝美・川本 伸一・崔 聖賢・	
土居 克実・大桃 定洋・緒方 靖哉 ···································	86
納豆菌のポリグルタミン酸生産の遺伝的不安定性を引き起こす新規IS4ファミリーの挿入配列	
永井 利郎・Lan-Son Phan Tran・稲津 康弘・伊藤 義文	. 87
枯草菌・納豆菌のComQXPAクォ―ラムセンシング系成分の構造的多様性:枯草菌・納豆菌の菌株 特異的コミュニケーションの分子基盤	
Lan-Son Phan Tran·永井 利郎·伊藤 義文 ···································	. 87
バチルス属細菌におけるクォーランセンシング系の特異性と遺伝的多型	
P. Tortosa · L. Logsdon · B. Kraigher · 伊藤 義文 · I. Mandic-Mulec · D. Dubnau · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	88
町田 幸子・新美 節子・施 曉華・安藤 義路・余 涌	88
高重合度シクロアミロースはタンパク質のリフォールディングに効果的に機能する人口シャペロンである	
町田 幸子・小川 節子・施 曉華・鷹羽 武史・藤井 和俊・林 清	89
Lentinula edodesはマンガン依存性パーオキシダーゼ、ラッカーゼ、並びにβ-グルコシダーゼから成る 多成分系タンパク質複合体を生産する	
多成ガポタンパク資復合体を生産する ランディール マカー・常田 昭彦・徳安 健・森 隆	89
不完全菌Colletotrichum lindemuthianum由来キチン脱アセチル化酵素上に推定されるサブサイト	
によるキトオリゴ糖及びそれらのN-アセチル基の認識	
徳安健・光富勝・山口頂・林清・森隆	90
化学及び酵素を用いた、キチナーゼに対する蛍光基質としての、部分的あるいは全体がN-脱アセチル化 された4-メチルウンベリフェリル キトビオシド類の合成	
本多 裕司・谷森 紳治・切畑 光統・金子 哲・徳安 健・橋本 昌征・	
渡辺 剛志	90
新規基質である部分N-脱アセチル化4-メチルウンベリフェリル キトビオシドを用いた	
Bacillus cereus WL-12株由来キチナーゼA1による触媒反応の速度論的解析 本多 裕司・谷森 紳治・切畑 光統・金子 哲・徳安 健・橋本 昌征・	
渡辺 剛志・深溝 慶	91
〔生物機能開発部〕 たシランな会にメインな会社の1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997	
キシラン結合ドメインを含むStreptomyces olivaceoviridis E-86 β -キシラナーゼの結晶構造 藤本 瑞・久野 敦・金子 哲・吉田 滋樹・小林 秀行・日下部功・水野 洋	91
ヒマワリ種子アスパラギン酸プロテアーゼの自己触媒的プロセッシング	
朴 恵卿・日下部功・榊原 祥清・小林 秀行 ···································	92

ストレプトマイセス・チヤルトレウシスGS901の生産する2種類の $\alpha$ $-L$ $-$ アラビノフラノシダーゼの	
精製、諸性質と、遺伝子クローニング	
松尾 惠樹・金子 哲・久野 敦・小林 秀行・日下部功	92
超好熱細菌Aquifex aeolicus由来の有機溶媒耐性、耐熱性アミノペプチダーゼの性質	
Anisur Rahman Khan・韮 澤悟・金子 哲・下西 剛・林 清	93
ファミリーF/10キシラナーゼのモジュールシャッフリング:Streptomyces olivaceoviridis E-86由来の	
FXYNならびにCellulomonas fimi由来CexのモジュールM4とM5の置換	
金子 哲・岩松新之輔・久野 敦・藤本 瑞・佐藤 陽子・由良 敬・郷 通子	
水野 洋・多比良 和誠・長谷川典巳・日下部 功・林 清	93
遺伝子のランダムシャップリングによるキシラナーゼの熱安定性ならびに加水分解の強化	
澁谷 源・金子 哲・林 清	94
Vibrio proteolyticus由来アミノペプチダーゼのN末端プロペプチドの機能	
張 振中・韮 澤悟・中島 芳晃・吉田 充輝・林 清	94
Aeromonas caviae T-64株由来プロアミノペプチダーゼの性質	
張 振中・韮 澤悟・中島 芳晃・吉田 充輝・日下部功・林 清	95
遺伝子シャッフリングによる酵素特性の改良:β-グルコシダーゼへの適用	
林 清・Li Ying・Satya Singh・金子 哲・韮 澤悟・下西 剛・河田 康志・	
井本 泰治・北岡 本光	95
抗生物質ミクロシスチン生合成に関与するペプチド合成モジュールはポリケタイド合成遺伝子と	
カップルしている	
西澤 智康・上田 明子・朝山 宗彦・藤井 清永・原田 健一・越智 幸三・	
白井 誠	96
Trichoderma hamatum由来のアフラトキシン生合成に関与する5'-hydroxyaverantin dehydrogenaseの	
新規阻害剤	
作野 えみ・矢部 希見子・濱崎 敞・中島 廣光	96
〔分析科学部〕	
トルエン 4-モノオキシゲナーゼエフェクタータンパク質の溶液中での立体構造の決定	
逸見 光・シュタッド J. M.・チェー Y-K.・ソン J.・マークレー J. L.・	
フォックス B. G.	97
NMRマイクロイメージングにより求めたアミロース含量が異なる炊飯米粒中の空洞容積の差異	
堀金 明美·W. M. H. G. ENGELAAR·豊島 英親·小野 裕嗣·	
坂井 真・大久保 明・永田忠博	97
登熟中のイネ頴花(Oryza sativa L.)における水分分布の核磁気共鳴マイクロイメージングによる可視化	
堀金 明美·W. M. H. G. ENGELAAR·丸山 幸夫·吉田 充·大久保 明·	
永田忠博	98
キマメ炭凍結乾燥物を含む人工飼料によるHelicoverpa armigera幼虫の生育阻害	
吉田 充・Thomas G. SHANOWER	98
ヤマブシタケ由来の新規ジテルペノイド	
Eun Woo Lee·志築 和枝·細川 聡・鈴木 雅美・菅沼 大行・稲熊 隆博・	
Jingxuan Li、亀山眞由美・永田 忠博・古川 昭栄・岸 洋和	99
Cryptosporiopsis abietina の生産する新規ヒノキ鱗片葉脱離活性化合物, (-)-semivioxanthinの単離	
及び構造決定	0.0
新田 浩士·佐藤 博二·戸嶋 浩明·出浦 愛·市原 耿民	99
試料温度補償型検量線の普遍性に関する研究	
阿部 英幸・伊豫 知枝・河野 澄夫 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――	100
貯蔵がリンゴ果実の近赤外スペクトルに及ぼす影響 伊豫 知枝・河野 澄夫	7.0.0
	100
ビンナガの脂肪分布と近赤外分光法による脂肪含量の非破壊測定 – – – – – – – – – – – – – – – – – – –	101
房平   存刊・校台川   黒・膝升   入側・刊野   位大	101
「その小・耳 奥米士が耳の後様作物耳の元〕	
〔その他:現、農業技術研究機構作物研究所〕 低アミロース小事とり創造したのでかんの非理性	
低アミロース小麦より製造したゆでめんの粘弾性 金子 成延・松倉 潮・郡谷 多一・大坂 賢一・門間美千子・今井 徹	101
<u>霊士 成延・松倉 潮・</u> 和谷 多一・大坂 賞一・門面美十子・今井 徹	101
程物報告環境ペクリーニングのためのと次元電気体動の試み 奥島 里美・岩橋由美子・佐瀬 勘紀・福田 直也	100
央局 生夫・ <u>石橋田夫士</u> ・佐瀬 樹札・備田 直也 トマト果実のタンパク質の発現に与える熱ストレスの影響	102
ドマド来美のタンハク質の発現に与える熱ストレスの影響 岩橋由美子・細田 浩	100
<u> </u>	102

#### Contents of No.66

Articles	
The Analysis of Secular Changes of Food Poisoning in Japan through the Empirical Bayes Smoothing Method  Masakatsu Yanagimoto	1
Comparative 16S rDNA gene sequence analyses of the deodorant bacterial strains isolated from composting of animal feces Rumi Sato, Jun Shima, Takuma Gamo and Shinichi Kawamoto	9
Characterisitic evaluation of lactic acid bacteria collections based on the bacteriocin productivity.	
Rumi Sato, Jun Shima, Chise Suzuki, Hiroh Momose, Shinichi Kawamoto	15
Characterization of soybean dehydrin (group2 LEA protein); Localization and accumulation in seed, cryoprotective activity on lactate dehydrogenase, and molecular weight diversity among Japanese	
soy varieties.  Michiko Момма, Shigenobu Kaneko and Ushio Matsukura ····································	21
Microscopic Visualization of Classification Behavior of Microparticles Using Microfiltration	21
Iwamoto Satoshi, Soda Nobuhiro, Kobayashi Isao, Kikuchi Yuji, Nakaлма Mitsutoshi	29
Study Report by united Nations University Fellows	
Purification and Characterization of Thermotoga maritima thermostable xylanase B Expressed in E. coli.	
Jiang Zhengqiang	33
Isolation and Structural Elucidation of Bioactive Molecules from Selected Natural Sources	
L. Jagan Mohan Rao	34
Study on the Functionality of Mare's Milk	
Nyamsuren Oyundari	35
Effects of Postharvest Stress on Quality Attributes of Fresh Fruits and Vegetables  D.V. Sudhakar RAO	2.0
	36
Studies on the mutant G5-forming (-amylase of Pseudomonas sp. KO-8940 with regard to maltopentaose production from soluble starch	
Hoang Viet	37
Abstracts [Research Planning and Coordination Div.]	
(Research Flamming and Coordination Div.)	
Rapid and convenient estimation of bacterial cell count in food using oxygen electrode sensor	
Yoshihisa Amano, Jun-ichiro Arai, Shunsuke Yamanaka, and Kenji Isshiki	39
Application of a Single-cell Gel Electrophoresis (Comet) Assay to Screen the Antimutagenic Activity in Foods	
Misao Miwa and Yasuhisa Hongo	39
Development of functional foods based on physiological activity of amino acids and peptides in Japan	
Misao Miwa	. 40
Microchannel arrays with improved accessibility and use for cell studies and emulsification	
Yuji Кікисні, Hiroko E. Кікисні, Yoshinori Кивокі, Mitsutoshi Nакаліма	40
Variations in Whole Blood Fluidity through Capillaries among Healthy Subjects Including Gender Difference; a	
Hypothesis for Relation between Whole Blood Fluidity and Hematocrit Yuji Кікисні and Kazunobu Окаzакі	41
	41
Effect of drinking alcohol on the fluidity of whole blood through capillaries: Effect of single ingestion of beer, red wine, and rice wine (Sake) and drinking habit  Yuji Kikuchi, Chieko Takanashi, and Atsuko Isono	41
Development of an auto-measurement system for the sample meniscus level in the sample cylinder in MC-FAN	41
Yuji Кікисні, Kiyoshi Goto, Seiji Mori, Masato Monma, and Sadao Таканака	42
In vivo and in vitro effect of magnetic field by alternative current on the fluidity of whole blood through capillaries	12
Yuji Кікисні, Akihito Soмекаwa, and Masaaki Oosawa	42
[Food Function Div.]	
Dietary gamma-linolenic acid in the form of borage oil causes less body fat accumulation accompanying an increase in	
uncoupling protein 1 mRNA level in brown adipose tissue	
Yoko Takanashi, Takashi Ide, Hiroyuki Fujita	43

Dietary fat-dependent changes of gene expression in rat adipose tissue	10
Yoko Takanashi and Takashi Ide	43
Effect of dietary ?-linolenic acid on the activity and gene expression of hepatic fatty acid oxidation enzymes	
Takashi Ide	44
Effect of sesame seeds rich in sesamin and sesamolin on fatty acid oxidation in rat liver	
Satoko Sirato-Yamamoto, Masumi Katsuta, Yoshinao Okuyama, Yoko Takanashi and Takashi Ide	11
	44
A Method of Detecting Recombinant DNAs from Four Lines of Genetically Modified Maize	
Takeshi Matsuoka, Yoshimi Kawashima, Hiroshi Акіyama, Hirohito Miura, Yukihiro Goda, Yuko Kusakabe, Kenji Isshiki, Masatake Toyoda and Akihiro Hino	4.5
Y UKINIFO GODA, YUKO KUSAKABE, KENJI ISSHIKI, MASATAKE TOYODA ANG AKINIFO HINO	43
A Multiplex PCR Method of Detecting Recombinant DNAs from Five Lines of Genetically Modified Maize	
Takeshi Matsuoka, Hideo Kuribara, Hiroshi Акіуама, Hirohito Miura, Yukihiro Goda, Yuko Kusakabe, Kenji Isshiki, Masatake Toyoda	
and Akihiro Hino	45
Shh and Ptc are associated with taste bud maintenance in the adult mouse	40
Hirohito Miura, Yuko Kusakabe, Chiaki Sugiyama, Michiko Kawamatsu,	
Yuzo Ninomiya, Jun Motoyama and Akihiro Hino	46
Molecular Genetic Identification of a Candidate Receptor Gene for Sweet Taste	10
Michinori Kitagawa, Yuko Kusakabe, Hirohito Miura, Yuzo Ninomiya,	
and Akihiro Hino	46
Responses to Umami Substances in Taste Bud Cells Innervated by the Chorda Tympani and	10
Glossopharyngeal Nerves	
Yuzo Ninomiya, Kiyohito Nakashima, Atsuo Fukuda, Hitoo Nishino,	
Tadataka Sugimura, Akihiro Hino, Victoria Danilova, GoRan Hellkant	47
Detection of Recombinant DNA in Genetically Modified Soybeans and Tofu	
Hideaki Yamaguchi, Kazuo Sasaki, Yumi Kidachi, Kazushi Shirama, Sigeto Kiyokawa,	
Kazuo Ryoyama, Takeshi Matsuoka, Akihiro Hino, Hironori Umetsu and	
Hiroshi Kamada	47
Detection Rate of Glyphosate Tolerance Gene in Foreign and Domestic Soybeans and Tofu Products	
Kimio Monma, Kuniko Sasaki, Fusao Ushio, Yuki Saito, Hisatsugu Ichikawa,	
Takeshi Matsuoka, Motohiro Nishijima, Akihiro Hino	48
Masticatory difficulty and mechanical characteristics of kelp snacks	
Kaoru Kohyama, Eiko Hatakeyama, Satoko Kobayashi, Masanori Yashiro,	
Teruaki Azuma, Tomoko Sakai and Tateo Suzuki	48
Electromyographic study of mastication of kelp snack	
Kaoru Kohyama, Satoko Kobayashi, Eiko Hatakeyama and Tateo Suzuki	49
Intraoral pressure measurement during mastication of kelp	
Kaoru Kohyama and Tomoko Sakai	49
Analysis of increased leukocyte ratio induced by tumor necrosis factor- $\alpha$ using several inhibitors in the	
undisturbed microcirculation of the rat mesentery	
Kohji Yamaki, Yuko Такано-Іsнікаwa, Masuko Kobori	50
Two-demensional NMR spectroscopic studies of fenugreek (Trigonella foenum-graecum L.) galactomannan	
without chemical fragmentation	
H.P. Ramesh, Kohji Yamaki, H. Ono, T. Tsusuhiba	50
Up and down regulation of melanin production of mouse melanoma B16C7 cells with fatty acids	
Kazuhiko Aida, Hiroshi Shinmoto, Masuko Kobori and Tojiro Tsushida	51
Effects of Soy protein and Casein Diets on Fecal Enzyme Activity and Histochemistry of Mucin of the Colon	
Motoi Tamura, Kazuki Shinohara and Katsumi Imaizumi	51
The Influence of Intestinal Microflora on the Digestion of Ganglioside GM1	_ =
Motoi Тамига, Hiramitsu Susuki and Kikuji Ітон	52
Effects of intestinal microflora on the bioavailability of dietary quercetin in adult mice	
Motoi Tamura, Hiramitsu Suzuki, and Kazuki Shinohara	52
Analyses of Glycolipids in Clove, Red Pepper, and Nutmeg by High-Performance Liquid Chromatography	
Hiramitsu Suzuki, Wan-Kyu Park, Sun-Young Li	53
Effect of Dietary Docosahexaenoic Acid and Phosphatidylcholine on Maze Behavior and Fatty Acid Composition	
of Plasma and Brain Lipids in Mice	
Sun-Young Lim and Hiramitsu Suzuki	53
Effect of Long-Term Feeding of Dietary Docosahexaenoic Acid and Egg-Phosphatidylcholine on the Fatty	

Acid Composition of Plasma, Brain Total Lipids and Phospholipids in Adult and Old Mice Sun-Young Lim, Hiramitsu Suzuki, Tateo Suzuki	54
Changes in Maze Behavior of Mice Occur after Sufficient Accumulation of Docosahexaenoic Acid in Brain Sun-Young Lim and Hiramitsu Suzuki	5.4
Sun-Toung Lim and Hirannish Sozoki	34
[Food Safety and Quality Div.]	
Calcium channel blockers verapamil and diltiazem impaired rubratoxin B-caused toxicity in HL60 cells.	
Hitoshi Nagashima and Tetsuhisa Goto	55
Rubratoxin B caused hypoglycemia and elevated serum interleukin-6 levels in mice.	
Hitoshi Nagashima, Kumiko Nakamura and Tetsuhisa Goto	55
Aspergillus pseudotamarii, a new aflatoxin producing species in Aspergillus section Flavi	
Yoko Ito, Stephen W. Peterson, Donald T. Wicklow, Tetsuhisa Goto	56
Effect of Modified Atmosphere (MA) Packaging on Glutathione and Some Other Qualitative Parameters of	
Hiratake Mushroom	
Deepak Raj Rai, Michihiko Sarro, Ryoichi Masuda	56
Effect of Modified Atmosphere Packaging on Glutathione and Ascorbic Acid Content of Asparagus Spere	
Michihiko Saito, Deepak Raj Rai, Ryoichi Masuda	57
Effect of Modified Atmosphere Packaging on Low Molecular Weight Carbohydrates of Oyster Mushroom	
Deepak Raj Rai, Ryoichi Masuda, Michihiko Sarto	57
Investigation of stored-product insect pests and their natural enemies in Chichijima Island, Ogasawara	
(Bonin), Japan	
Keiichi Таканаsнi, Takashi Онвауаsнi and Nahoko Sota	58
Occurrence of an Ephelis fungus on Ishigaki Island and obsevations on its epiphytic association with host grasses	
Michael J. Christensen, Keiichi Таканаsні, Katsuyuki Kohno, Takao Тѕиківозні	
and Makoto Kobayashi	58
Inhibitory effect of an epiphytic fungus, Ephelis japonica, on the feeding of Mythimna (Pseudaletia)	
separata (Lepidoptera: Noctuidae) and Aiolopus thalassinus tamulus (Orthoptera: Acrididae)	
Keiichi Takanashi, Nora S. Meneses, Katsuyuki Kohno, Takao Tsukiboshi	
and Makoto Kobayashi	59
Seasonal prevalence of pink scavenger caterpillar, Anatrachyntis rileyi (Walsingham)	
(Lepidoptera: Cosmopterigidae) in rice and feed mills	50
Hiroshi Ikenaga, Koji Yasuda, Kohji Hirono Hiroshi Nakakita and Nahoko Sota	59
[Food Material Div.]	
(Food Material Div.)	
Study of Internal Structure of Waxy Wheat Starch Granules by KI/I2 Solution	
Masaharu Seguchi, Takeshi Yasui, Kazuko HosomI and Tooru Imari	60
A Comparision of Extractive Components of a Fish Sauce Prepared from Frigate Mackerel using Soy Sauce	00
Koji with thouse of Japanese-Made Fish Sauces and Soy Sauce	
Yasuhiro Funatsu, Ryoji Sunago, Shiro Konagaya, Tooru Imai, Ken-ichi Kawasaki	
and Fumio Takashima	60
Ultrastructure of prolamine accumulating protein bodies in endosperm of mutants rice for storage proteins	
Michiko Momma, Masayoshi Saito, Koichi Chikuni, Kyoko Saio?	61
Edible properties of Cuphea seed oil	
Takayo Saiku, Kazumi Kitta, Yasunobu OHKIWAYoshiyuki Fujii, Syuji Kouzai	
and Yutaka Mori	61
Inhibition of b-carotene-15,15'-dioxygenase activity by dietary flavonoids	
Akihiko Nagao, Maki Maeda, Boey Peng Lim, Hidetaka Kobayashi and Junji Terao	62
Protective Effect of Phytic Acid Hydrolysis Products on Iron-Induced Lipid Peroxidation of Liposomal Membranes	
Sayuri Miyamoto, Goro Kuwata, Masatake Imai, Akihiko Nagao, and Junji Terao	62
Formation of Cleavage Products by Autoxidation of Lycopene	
Seon-Jae Kim, Eiichi Nara, Hidetaka Kobayashi, Junji Terao, and Akihiko Nagao	63
Enantiomeric compositions and biosynthesis of Wikstroemia sikokiana lignans	
Tomoya Okunishi, Toshiaki Umezawa, Mikio Shimada	63
Investigation on Taste sensor to evaluate rice palatability	
Ken'ichi Ohtsubo, Hidekazu Ікеzакі, Akira Tanıguchi, Hiroshi Окадоме	
and Hidechika Toyosніма	64
Thermal and physicochemical properties of rice grains, flour and starch	

Vasdeba Singh, Ken'ichi Онтѕиво, Hiroshi Окадоме and Hidechika Тоуоѕніма	64
(Food Engineering Div.)	
The Selective Gas Permeability of the Biodegradable Zein Films	
Tomoyuki Yoshino, Seiichiro Isobe and Takaaki Maekawa	65
Far infrared radiation of silk	
Hiroshi Sakabe, Mutsuyo Tamaki, Kimie Ohara and Takenari Ikuine	65
Stability and Bioavailability of Antioxidants in Garland (Chrysanthemum coronarium L.)	
Makiko Takenaka, Tadahiro Nagata, and Mitsuru Yoshida	66
Emulsion Breakdown: Mechanisms and Development of Multilayer Membrane	
T.Kawakatsu, R.M.Boom, H.Nabetani, Y.Kikuchi, M.Nakajima	66
Membrane process for premium quality expeller-pressed vegetable oils.	
R.Subramanian, M.Nakajima, T.Kimura, T.Maekawa	67
Study on Filtration Characteristics of Crude Lecithin/Water Emulsion for Food Oily Waste Water Treatment	
T.Kawakatsu, M.Nakajima, S.Ichikawa, H.Nabetani, M.Nakajima	67
Production and Characterization of Monodispersed Oil-in-Water Microspheres Using Microchannels	
Isao Ковачаshi, Mitsutoshi Nakajima, Jihong Tong, Takahiro Kawakatsu,	
Hiroshi Nabetani, Yuji Kikuchi, Atshshi Shohno, Kazumi Satoh	68
Aqueous Phase Separation from Aqueous/1-Hexanol Biphase Mixture using Polyimide Membrane	
Y.Isono · M.Nakajima	68
Application of Highly Concentrated Substrate to Enzymatic Synthesis of Aspartame Precursor	
Y.Isono · M.Nakajima	69
Application of hydrophobic membrane for alcohol separation from alcohol/aqueous biphase mixture	
Y.Isono · M.Nakajima	69
Surfactant Modification of Lipases for Lipid Interesterification and Hydrolysis Reactions	
K.Mogi, M.Nakajima, S.Mukataka	70
Enzyme activation by lipid modification and the application	
Tatsuo Maruyama, Mitsutoshi Nakajima, Minoru Seki	70
Production of Monodispersed Albumin Gel Microcapsules Using Microchannel W/O Emulsification	
T.Kawakatsu, N.Oda, T.Yonemoto, M.Nakajima	71
Application of membrane phase separation for enzymatic synthesis of aspartame precursor in biphasic	
reaction system	
Y.Isono, M.Nakajima	71
Processing of Oilseeds to Recover Oil and Protein Using Combined Aqueous, Enzymatic and Membrane	
Separation Techniques	
N.S.K.Kumar, M.Nakajima and H.Nabetani	72
Improvement of Used Edible Oils Using Membrane Processing	
A.Miyagi, M.Nakajima, H.Nabetani	72
Removal of Protecting Group from an Aspartame Precursor by Hydrogenation	
Y.Isono, M.Nakajima	73
Transesterification Reaction Between Medium and Long Chain Fatty Acid Triglycerides Using	
Surfactant-modified Lipase	
K.Mogi, M.Nakajima, S.Mukataka	73
Preparation of monodispersed solid lipid microspheres using microchannel emulsification technique	, 0
Shinji Sugiura, Mitsutoshi Nakaлмa, Jihong Tong, Hiroshi Nabetani,	
and Minoru Seki	74
Difference in Dispersed Properties of O/W Emulsion prepared with Polyoxyethylene [20] sorbitan	
Monopalmitate (Tween 40) or Polyoxyethylene [20] sorbitan Trioleate (Tween 85)	
H.Aizawa, M.Tsutsumi, T.Masaki, X.Q.Liu, Y.Watanabe, H.Nabetani, M.Nakajima,	
S.Ichikawa, H.Ihara, Y.Sano	74
Surfactant Effect on Production of Monodispersed Microspheres by Microchannel Emulsification Method	1 7
J.Tong, M.Nakajima, H.Nabetani and Y.Kikuchi	75
Effect of Microchannel Structure on Droplet Size During Crossflow Microchannel Emulsification	7.5
T.Kawakatsu, G.Tragardh, Y.Kikuchi, M.Nakajima, H.Nabetani, T.Yonemoto	75
Membrane Processing of Used Frying Oils	13
R.Subramanian, K.E.Nandini, P.M.Sheila, A.G.Gopalakrishna, K.S.M.S.Raghavarao,	
M.Nakajima, T.Kimura, T.Maekawa	72
IVI.I VAKAJIMA, I.IXIMUKA, I.IVIAEKAWA	70

Oil-Water Interfacial Activation of Lipase for Interesterification of Triglyceride and Fatty Acid	
T.Maruyama, M.Nakajima, S.Ichikawa, H.Nabetani, S.Furusaki and M.Seki	76
A Forced-Flow Membrane Reactor for Transfructosylation Using Ceramic Membrane	
K.Nishizawa, M.Nakajima, H.Nabetani	77
Formation of biocompatible reversed micellar systems using phospholipids.	
S.Ichikawa, S.Sugiura, M.Nakajima, Y.San, M.Seki, and S.Furusaki	77
Stability Characteristics of Dispersed Oil Droplets Prepared by the Microchannel Emulsification Method.	
X.Q.Liu, M.Nakajima, H.Nabetani, Q.Y.Xu, S.Ichikawa and Y.Sano	78
Enzymic peptide synthesis using a microaqueous highly concentrated amino acid mixture.	
Y.Isono, M.Nakajima	78
Membrane bioreactor integrated with solvent extraction for enzymatic synthesis of aspartame precursor.	
Y.Isono, M.Nakajima	79
Kinetic Study on Transfructosylation by $\beta$ -Fructofuranosidase from Aspergillus Niger ATCC 20611 and	
Availabilityt of a Membrane Reactor for Fructooligosaccharides Production.	=0
K.Nishizawa, M.Nakajima, H.Nabetani	79
Small-Angle X-Ray Scattering Analysis of Sttaric Acid Modified Lipase.	
Tatsuo Maruyama, Mitsutoshi Nakajima, Sosaku Ichikawa, Yoh Sano, Hiroshi Nabetani,	0.0
Shintaro Furusaki, Minoru Seki	80
Feasibility of recycling used frying oil using membrane process.	0.0
Atsushi Miyagi, Mitsutoshi Nakajima, Hiroshi Nabetani, Rangaswamy Subramanian	80
Aggregates and Gel Network Structure of Globin Hydrolysates.	0.1
Xin Qi Liu, Toshio Ohtani, Mitsutoshi Nakajima, Qing Yi Xu, Yukiharu Ogawa, Yoh Sano	81
Application of membrane phase separation for enzymatic synthesis of aspartame precursor in biphasic	
reaction system.	0.1
Y.Isono, M.Nakajima	81
Development of a membrane disinfection system for closed hydroponics in a greenhouse	00
Toshio Ohtani, Akiko Kaneko, Naoya Fukuda, Shouji Hagiwara and Sadanori Sase	02
Structure and Site-directed Mutagenesis of a Flavoprotein from Escherichia coli That Reduces Nitrocompounds	
Toshiro Kobori, Hiroshi Sasaki, Woo Cheol LEE, Shuhei Zenno, Kaoru Saigo, Michael E. P. MURPHY, and Masaru Tanokura	0.9
	02
Development of visualization technique for three-dimensional distribution of protein and starch in a brown rice	
grain using sequentially stained sections	
Yukiharu Ogawa, Junichi Sugiyama, Heinrich Kuensting, Toshio Ohtani, Shoji Hagiwara, Mitsunori Kokubo, Ken-ichi Kudoh and Toshiro Higuchi	83
Advanced Technique for Three-Dimensional Visualization of compound Distributions in a Rice Kernel	00
Yukiharu Ogawa, Junichi Sugiyama, Heinrich Kuensting, Toshio Ohtani, Shoji Hagiwara,	
XinQi Liu, Mitsunori Kokubo, Akio Yamamoto, Ken-ichi Kudo, and Toshio Higuchi	84
Effects of Heating, Vacuum Drying and Steeping on gelatinization Properties and Dynamic Viscoelasticity of	01
Various Starches	
Masahiro Sekine, Kazunori Otobe, Junichi Sugiyama, and Yukiko Kawahara	84
Predicting Gas Concentrations of Welsh Onion in Polymeric Film Packaging and Shipping Containers	0.1
Toshiyuki IBARAKI, Toshinao ISHII, Hironobu IKEDA, Emi IKEMATSU, Takeo SHIINA,	
and Hideaki Ohta	85
and Industrionia	
[Applied Microbiology Div.]	
The Yearly Trend Analysis of the Data for Food Balance Sheet Through the Empirical Bayes Smoothing	
Method Combined with the Polynomial Regression model	
Masakatsu Yanagimoto and Takemi Yanagimoto	85
ssgA is essential for sporulation of Streptomyces coelicolor A3(2) and affects hyphal development by	
stimulating septum formation.	
Gilles P. van Wezel, Jannes van der Meulen, Shinichi Каwамото, Ruud G.M. Luiten,	
Henk K.Koerten, and Barend Kraal.	86
Isolation and characterization of enterocin SE-K4 produced by thermophilic enterococci, Enterococcus faecalis K-4.	
Tomoko Eguchi, Kazuyo Kaminaka, Jun Shima, Shinichi Kawamoto, Katsumi Mori,	
Seong-Hyun Choi, Katsumi Doi, Sadahiro Онмомо, and Seiya. Одата	86
A New IS4 Family Insertion Sequence, IS4 $Bsul$ , Responsible for Genetic Instability of Poly- $\gamma$ -Glutamic	
Acid Production in Bacillus subtilis	
Toshiro Nagai, Lan-Son Phan Tran, Yasuhiro Inatsu, Yoshifumi Itoh	87

Divergent structure of the ComQXPA quorum-sensing components: molecular basis of strain-specific	
communication mechanism in Bacillus subtilis	0.5
Lan-Son Phan Tran, Toshiro Nagai, Yoshifumi Itoh	87
Specificity and Genetic Polymorphism of the Bacillus Competence Quorum-Sensing System P. Tortosa, L. Logsdon, B. Kraigher, Y. Ітон, I. Mandic-Mulec, D. Dubnau	
P. Tortosa, L. Logsdon, B. Kraigner, T. Hon, I. Mandic-Mulec, D. Duonau	00
Design of a Novel Memnrane-Destabilizing Peptide Selectively Acting on Acidic Liposomes.  Sachiko Machida, Setsuko Niimi, Xiaohua Shi, Yoshiji Ando, and Yong Yu	88
Cycloamylose as an Efficient Artificial Chaperone for Proper Refolding	00
Sachiko Machida, Setsuko Niimi, Xiaohua Shi, Takeshi Takana,	
Kazutoshi Fujii, and Kiyoshi Hayashi	gc
Lentinula edodes produces a multicomponent protein complex containing manganese (II)-dependent	0.0
peroxidase, laccase and β-glucosidase.	
Randhir S. Makker, Akihiko Tsuneda, Ken Tokuyasu, and Yutaka Mort	80
Recognition of Chitooligosaccharides and Their N-Acetyl Groups by Putative Subsites of Chitin Deacetylase	0.0
from a Deuteromycete, Colletotrichum lindemuthianum	
Ken Токичаѕи, Masaru Mitsutomi, Itadaki Yamaguchi, Kiyoshi Hayashi, Yutaka Mori	90
Chemo- and Enzymatic Synthesis of Partially and Fully N-Deacetylated 4-Methylumbelliferyl	
Chitobiosides: Fluorogenic Substrates for Chitinase.	
Yuji Honda, Shinji Tanimori, Mitsunori Kirihata, Satoshi Kaneko, Ken Tokuyasu,	
Masayuki Hashimoto, Takeshi Watanabe	90
Kinetic Analysis of the Reaction Catalyzed by Chitinase A1 from Bacillus circulans WL-12 toward the	
Novel Substrates, Partially N-Deacetylated 4-Methylumbelliferyl Chitobiosides.	
Yuji Honda, Shinji Таммогі, Mitsunori Ківіната, Satoshi Калеко, Ken Токичаsu,	
Masayuki Hashimoto, Takeshi Watanabe, Tamo Fukamizo	91
(Biological Function Div.)	
Crystal structure of Streptomyces olivaceoviridis E-86 b-xylanase containingxylan-binding domain	
Zui Fuлмото, Atsushi Kuno, Satoshi Kaneko, Shigeki Yoshida, Hideyuki Kobayashi,	
Isao Kusakabe, and Hiroshi Mizuno	
and the state of t	
Autoproteolytic processing of aspartic proteinase from sunflower seeds	
Hyekyeong Park, Isao Kusakabe, Yoshikiyo Sakakibara, and Hideyuki Kobayashi	92
Purification, characterization and gene cloning of two α-L-arabinofuranosidases from	
Streptomyces chartreusis GS901	
Noriki Matsuno, Satoshi Kaneko, Atsushi Kuno, Hideyuki Kobayashi, Isao Kusakabe	92
Characterization of a Solvent Resistant and Thermostable Aminopeptidase from the Hyperthermophillic	
Bacterium, Aquifex aeolicus	
Anisur Rahman Khan, Satoru Nirasawa, Satoshi Kaneko, Tsuyoshi Shimonishi	
and Kiyoshi Hayashi	93
Module shuffling of a family F/10 xylanase replacement of modules M4 and M5 of the FXYN of	
Streptomyces olivaceoviridis E-86 with those of the Cex of Cellulomonas fimi	
Satoshi Kaneko, Shinnnosuke Iwamatsu, Atsushi Kuno, Zui Fujimoto, Yoko Sato,	
Kei Yura, Michiko Go, Hiroshi Mizuno, Kazunori Tarra, Tsunemi Hasegawa	
Isao Kusakabe, and Kiyoshi Hayashi	93
Enhancement of the thermostability and hydrolytic activity of xylanase by random gene shuffling	
Hajime Shibuya, Satoshi Kaneko, Kiyoshi Hayashi	94
Function of the N-terminal propeptide of an aminopeptidase from Vibrio proteolyticus	
Zhen-Zhong Zhang, Satoru Nirasawa, Yoshiaki Nakajima, Michiteru Yoshida,	
Kiyoshi Hayashi	94
Characterization of the Pro-aminopeptidase from Aeromonas caviae T-64	
Zhen-Zhong Zhang, Satoru Nirasawa, Yoshiaki Nakajima, Michiteru Yoshida,	
Isao Kusakabe, Kiyoshi Hayashi	95
Improving enzyme characteristics by gene shuffling; application to s-glucosidase	
Kiyoshi Hayashi, Li Ying, Satya Singh, Satoshi Kaneko, Satoru Nirasawa,	
Tsuyoshi Shimonishi, Yaushi Kawata, Taiji Імото and Motomitsu Кітаока	95
Polyketide Synthase Gene Coupled to the Pentide Synthetase Module Involved in the Riosynthesis of the	

Cyclic Heptapeptide Microcystin	
Tomoyasu Nishizawa, Akiko Ueda, Munehiko Asayama, Kiyonaga Fujii, Ken-ichi Harada,	
Kozo Ochi, Makoto Shirai	96
A New Inhibitor of 5'-Hydroxyaverantin Dehydrogenase, an Enzyme Involved in Aflatoxin Biosynthesis,	
form Trichoderma hamatum	
Emi Sakuno, Kimiko Yabe, Takashi Hamasaki, and Hiromitsu Nakajima	96
[Analytical Science Div.]	
Solution Structure of the Toluene 4-Monooxygenase Effector Protein (T4moD)	
Hikaru Hemmi, Joey M. Studts, Young Kee Chae, Jikui Song, John L. Markley	
and Brian G. Fox	97
Differences in Hollow Volumes in Cooked Rice Grains with Various Amylose Contents as Determined by	
NMR Micro Imaging	
A. K. Horigane, W. M. H. G. Engelaar, H. Toyoshima, H. Ono, M. Sakai,	
A. Окиво, and T. Nagata	97
Visualization of Moisture Distribution during Development of Rice Caryopses ( <i>Oryza sativa</i> L.) by	
Nuclear Magnetic Resonance Microimaging	
A. K. Horigane, W. M. H. G. Engelaar, S. Maruyama, M. Yoshida, A. Okubo,	
and T. Nagata	98
Helicoverpa armigera Larval Growth Inhibition in Artificial Diet Containing Freeze-dried Pigeonpea Pod Powder	
Mitsuru Yoshida and Thomas G. Shanower	98
Two novel diterpenoids, erinacines H and I from the mycelia of Hericium erinaceum	
Eun Woo Lee, Kazue Shizuki, Satoshi Hosokawa, Masami Susuki, Hiroyuki Suganuma,	
Takahira Luzunga Lingguan Li Mayami Orangu V. Arryana Tadahira Nagara	
Shoei Furukawa, Hirokazu Kawagishi	99
(-)-Semivioxanthin, a new abscisic active compound against hinoki cypress leaves isolated from	
Cryptosporiopsis abietina	
Hiroshi Yada, Hiroji Sato, Hiroaki Toshima, Megumi Deura, and Akitami Існінага	99
A Study on the Universality of a Calibration with Sample Temperature Compensation	
Hideyuki Abe, Chie Iyo and Sumio Kawano	100
Chie Iyo and Sumio Kawano	100
Fat Distribution in Albacore and Nondestructive Determination of the Fat Content by Near	
Infrared (NIR) Spectroscopy	
Junji Shimamoto, Kaoru Hasegawa, Hiroki Fuлi and Sumio Kawano	101
Others: Present Address: National Institute of Crop Science	
(Others: Present Address: National Institute of Crop Science)	
Viscoelastic Properties of Noodles Made from Wheat Cultivars with Low Amylose Contents	
Shigenobu Kaneko, Ushio Matsukura, Taichi Gunya, Kenichi Osaka,	
Michiko Момма and Toru Імаї	101
Preliminary study of two dimensional electrophoresis for screening plant growth environment.	
Limi Okushima, Yumiko Iwahashi, Sadanori Sase and Naoya Fukuda	102
Effect of Heat Stress on Tomato Fruit Protein Expression	
Yumiko Iwahashi and Hiroshi Hosoda	102

# 食品総合研究所研究報告第66号

平成 14 年 3 月 8 日 印刷 平成 14 年 3 月 15 日 発行 (非売品)

> 編集者 独立行政法人 食品総合研究所 発行者 理事長 鈴 木 建 夫 (〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12)

印刷所 茨城県水海道市宝町2753 岩 見 印 刷 ㈱